

障害者職場実習支援事業

障害者を雇用したことがない事業主、精神障害者を雇用したことがない事業主の皆様が、障害者の受入を進めるため、就職を目指す障害者を対象として職場実習を計画し、実習生を受入れた場合に、障害者職場実習受入謝金等を支給します。

対象となる障害者	対象となる措置	支給額	支給回数
①過去3年間、障害者の雇用実績がない事業主の場合 ・身体障害者 ・知的障害者 ・精神障害者 ②過去3年間、精神障害者の雇用実績がない事業主の場合 ・精神障害者 (注) 同時期に実施できる実習対象者は、実習を指導する者1名につき3名まで	職場実習の受入 ・実習期間 1週間～1か月 (5～20日間程度) ・1日当たりの実習時間 3時間程度～	職場実習受入謝金 実習対象者1名につき (1日 5千円) 限度額 同一年度で50万円	同一年度 2回まで
	実習指導員(※)の委嘱 (※)実習指導員の要件 ・職場適応援助者養成研修修了者で、障害者に対する就労支援の経験が1年以上ある方 ・障害者に対する就労支援や雇用管理の経験が3年以上ある方	実習指導員への謝金 1日 1万6千円 1日の支給時間が 4時間未満の場合 8千円	

【留意事項】

- ・認定申請書の提出期限は、職場実習を開始しようとする日の1か月前までです。
- ・職場実習計画の策定や進め方については、最寄りのハローワークや支援機関等にご相談ください。

謝金等を受給するためには、定められた要件を満たす必要があります。詳しい内容につきましては、下記までお問い合わせください。

助成金については機構ホームページでも情報提供しております(<http://www.jeed.or.jp/disability/subsidy/>)。